食品・飼料・環境 検査キット <きっとセーフ> シリーズ

RIDA スクリーン Quick ヒスタミン

鮮魚・フィッシュミール中におけるヒスタミンのプレート型 染色法 定量検査キット

鮮魚・フィッシュミール中にあるヒスタミンを 20 分でスクリーニング検出および定量できます。操作は極めて簡単で、添付のイオン交換カラムで精製後、プレートウェル上で染色試薬を滴下するだけです。インキュベートは必要ありません。プレート・ストリップ用フォトメーターで吸光度を測定し、同時に測定した標準液の検量線にあてはめて定量します。もちろん標準液を1つに定めて定性検査とすることもできます。
ヒスタミンは、ヒスチジンをもとにバクテリアの脱炭酸作用により生成・蓄積され、殺菌後でも分解されません。単なる中毒要因としてだけでなく、製造工程の管理指標ともなりえます。
メーカーR-Biopharm 社(ドイツ)は欧州最大の食品検査キットメーカーとして有名で、感度精度とも信頼性の高いキットです。

品名 **コードNo.** **価格・仕様** **キット内容**	**RIDA スクリーン Quick ヒスタミン** **製造:r-Biopharm社** **1314PQ** **50,000 円** **96 ウェル(8 ウェル×12 ストリップ)** **イオン交換カラム 48 個** **参照標準 0ppm、2.5ppm、5ppm、10ppm、20ppm、40ppm** **染色原液①②、溶出バッファー、洗浄バッファー** カラム→
目的・用途	鮮魚・フィッシュミール中におけるヒスタミンの検出(スクリーニングおよび定量)
原理と検出限界	イオンカラム＆マイクロプレート染色法
	鮮魚:20ppm、フィッシュミール 125ppm (標準前処理による試料中濃度)
所要時間 **保存条件**	キット操作 約 10 分、前処理は別途検体数による(約 15 分) 2～8℃
前処理	(鮮魚)等量蒸留水とあわせてホモジナイズした試料 1g に 2-プロパノール 3mL を加えて、振とう抽出、遠心分離 3 分後、上清をとる ①カラムを洗浄バッファーでリンスした後、試料 1mL をカラムにとおす ②70%イソプロパノール 1mL、次いで洗浄バッファー3mL(2 回)でカラムを洗浄する ③溶出バッファー0.5mL で溶出を 2 回行い、溶出液をあわせて振とうする
操作	(フィッシュミール)10 倍量 70%イソプロパノール液とあわせて振とう抽出、ろ液または上清をとる ①カラムを洗浄バッファーでリンスした後、試料 200μL をカラムにとおす ②洗浄バッファー3mL(2 回)でカラムを洗浄する ③溶出バッファー0.5mL で溶出を 2 回行い、溶出液をあわせて振とうする ①染色原液①②を必要量分だけ1:1で混合する(10 時間有効) ②各標準液 50μL および溶出バッファー150μL を適宜ウェルに滴下する ③調製試料 200μL を適宜別のウェルに滴下する ④混合した染色原液 50μL を各ウェルに滴下する ⑤吸光度(450nm)を測定する。標準液ウェル吸光度で検量線をとり試料濃度を換算定量する。
その他必要機器 試薬	マイクロプレート(ストリップ)用フォトメーター(450nm)、遠心分離器、マイクロピペット、前処理抽出用器具、蒸留水、2-プロパノール、イソプロパノール。詳細は取扱説明書をご覧下さい。

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。 必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意下さい。 なお、価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。
アヅマックス株式会社 http://www.azmax.co.jp/ E-mail:sales@azmax.co.jp
ご注文 お問合せは 東京営業所 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-10-7 Tel 03-5543-1630 Fax 03-5543-0312